

若者の市外転出の意向状況 にかかるとアンケート調査（抜粋）

I 調査の概要

新潟市では、人口減少対策に取り組んでおり、若者が進学及び就職のタイミングで市外へ転出している現状を踏まえ、若者の市外転出の意向状況を把握し、今後市が施策立案する際の参考とすることを目的に調査を実施しました。

調査の実施規模

調査の実施規模は、市内にお住いの令和2年4月1日現在で、

- ① 16歳から18歳までの男女個人（以降、「高校生等」と表記する）2,000名、
 - ② 19歳から22歳までの男女個人（以降、「大学生等」と表記する）2,000名、
- 合計4,000名に対し 設問内容の一部を違えながら実施しました。

実施方法及び実施時期

- ① 実施方法は、返信用封筒を同封した調査票の郵送配布・郵送回収で行いました。
また、回収においてはスマートフォン等からの入力受付も併用しました。
- ② 実施時期は、令和2年3月期に行いました。

有効回答率29.1%

合計1,163名（うち高校生等736名、大学生等427名）から回答がありました。
対象者別の有効回答率は、高校生等が36.8%、大学生等が21.4%でした。

報告書の見方

- ① 基数となる実数は、「n」として掲載し、各グラフの比率は「n」を母数とした割合を表しています。
なお、属性データの回答状況によって、全体集計と、対象別や属性別ごとの集計における基数が異なる場合があります。
- ② 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。また、複数回答形式の設問については、すべての比率が100%を超えることがあります。
- ③ 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。

【受付画面例】

はじめに、あなたが自身のこれに答えていただきます。

問1: あなたの性別について、あてはまるものを一つ選んでください。

男性
 女性

問2: あなたの年齢について、あてはまるものを一つ選んでください。
(令和2年4月1日現在)

16歳
 17歳
 18歳

問3: あなたの現在の状況について、あてはまるものを一つ選んでください。

高校1年生
 高校2年生
 高校3年生
 高等専門学校に通っていない

戻る

Ⅱ 調査の概要

集計方法について

- 集計にあたり、一部の設問の「全体結果」については、回答者の年齢層（調査種別）・性別の偏りを補正し、回答者の構成が全体の縮図となるよう、回答者の年齢層（調査種別）及び性別の集計ウェイトを乗じて標本数を規正しました。また、該当する設問につきましては『**☆全体結果はウェイト付集計**』の表記を付しています。

集計結果は、この規正標本数を基に回答者の割合（百分比%）等を算出してあります。

なお、規正標本数は、乗算結果の小数点以下第1位を四捨五入してあるため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。

「集計ウェイト」（配布数構成比÷有効回収構成比）

配布数構成比

	調査全体	高校生等 男性	高校生等 女性	大学生等 男性	大学生等 女性
A)	100.0%	25.550%	24.450%	25.725%	24.275%
	4,000	1,022	978	1,029	971

有効回収結果

	調査全体	高校生等 男性	高校生等 女性	大学生等 男性	大学生等 女性	高校生等 性別不明	大学生等 性別不明
B)	100.0%	27.869%	35.462%	15.876%	20.794%	-	-
	1,159	323	411	184	241	2	2

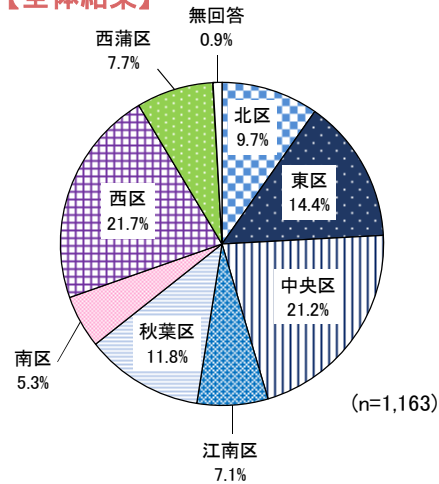
集計ウェイト

A/B)	調査全体	高校生等 男性	高校生等 女性	大学生等 男性	大学生等 女性	高校生等 性別不明	大学生等 性別不明
	-	0.917	0.689	1.620	1.167	1.000	1.000

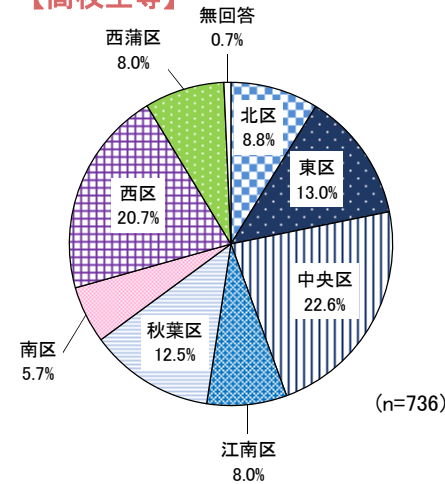
Ⅲ 対象者の基本属性

居住区

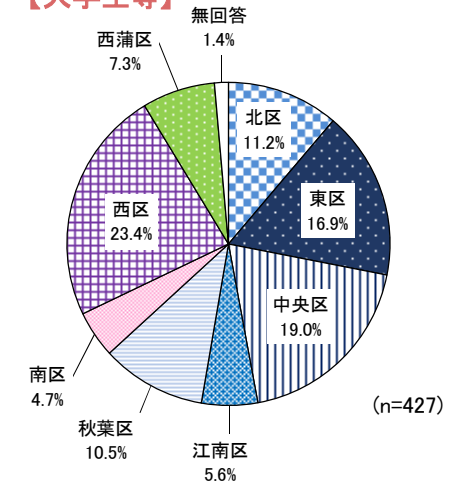
【全体結果】



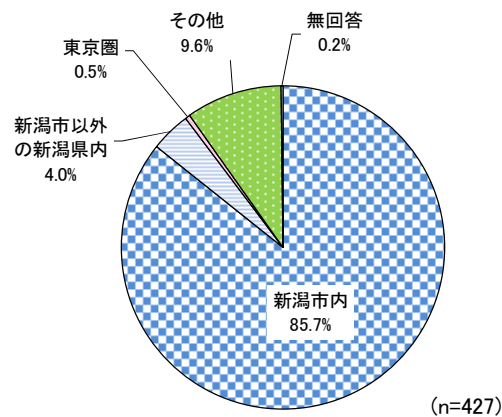
【高校生等】



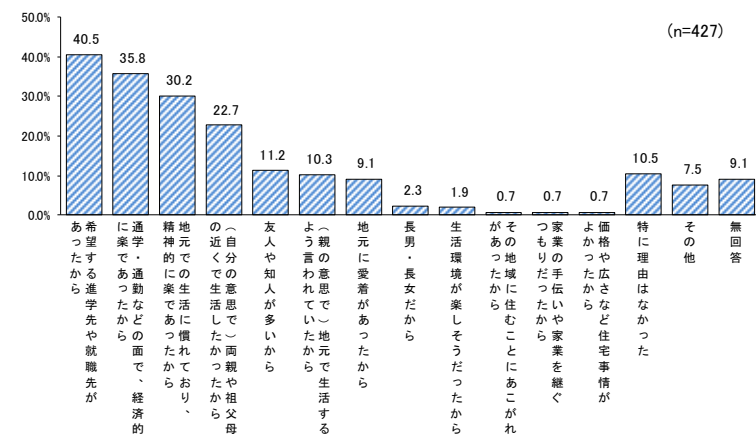
【大学生等】



出身地（大学生等のみ設問）



新潟市への在住理由（大学生等のみ設問）

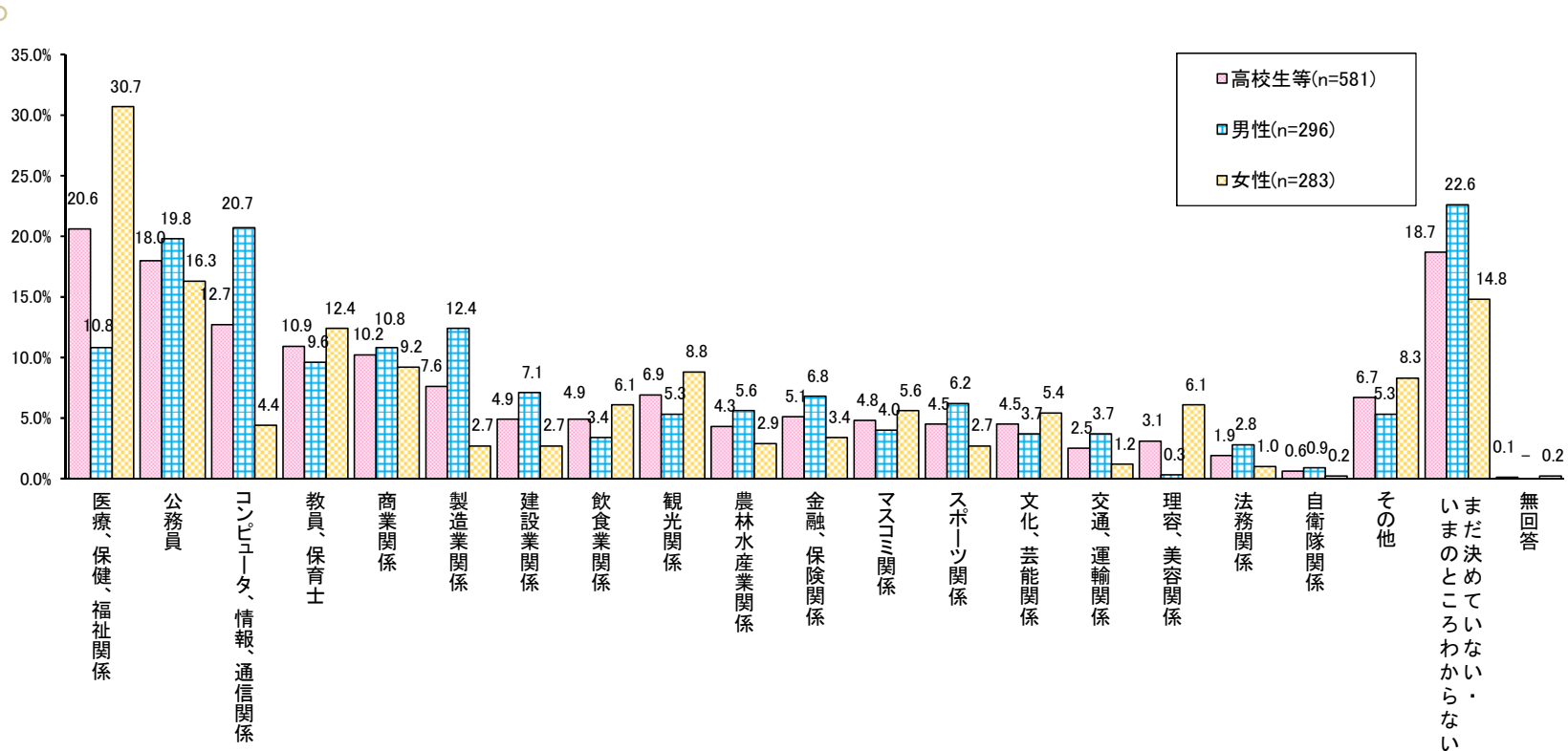


- 居住区別、出身地別にみた構成は上図のとおりです。
- 新潟市への在住理由として「希望する進学先や就職先があったから」が多く挙げられています。

IV 進路のこと等について

希望する職業・職種＜性別結果（高校生等調査）＞

☆全体結果はウェイト付集計

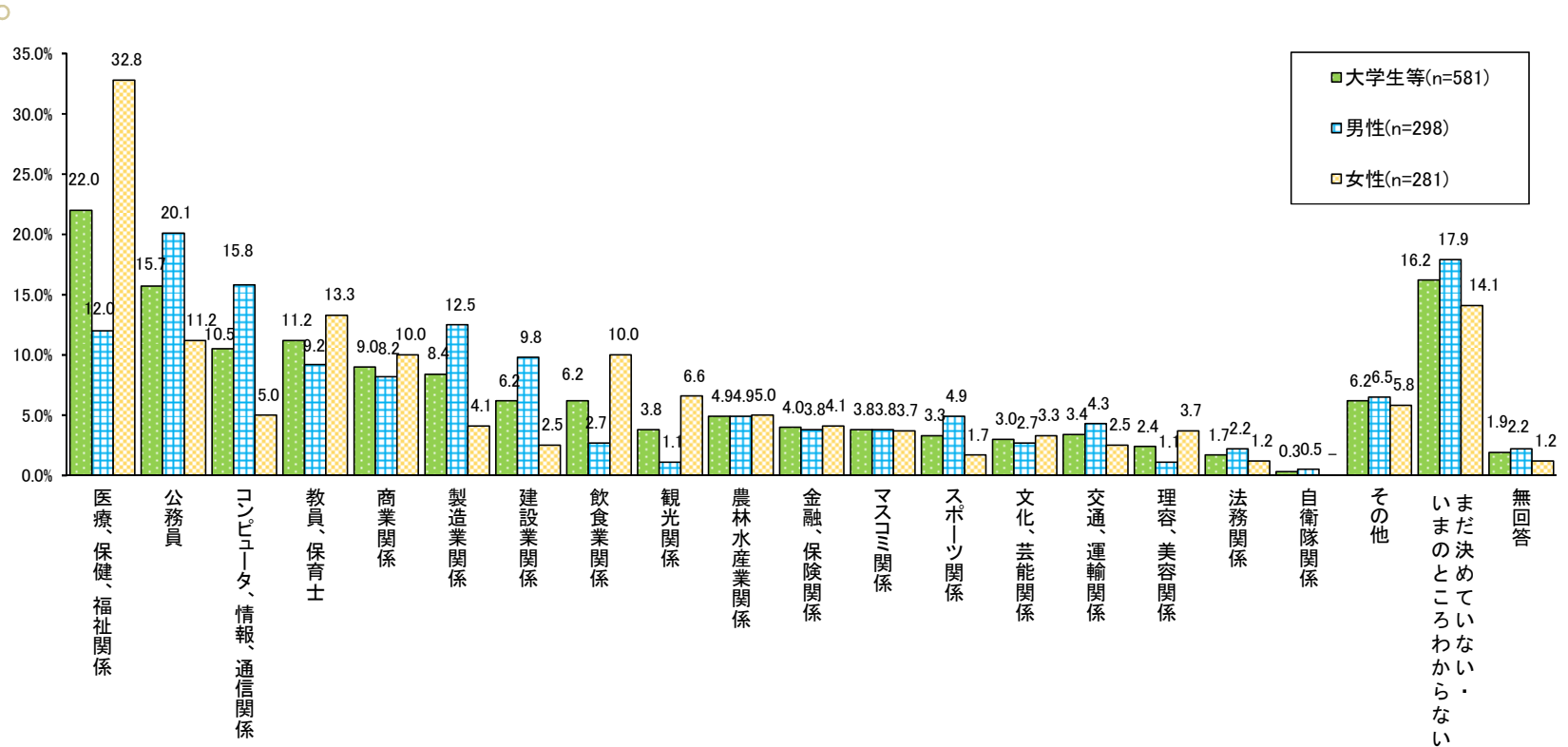


➤ 【女性】では「医療、保健、福祉関係」が突出して多く、一方、【男性】では「まだ決めていない・いまのところわからない」との回答が最も多くなっています。

IV 進路のこと等について

希望する職業・職種＜性別結果（大学生等調査）＞

☆全体結果はウェイト付集計

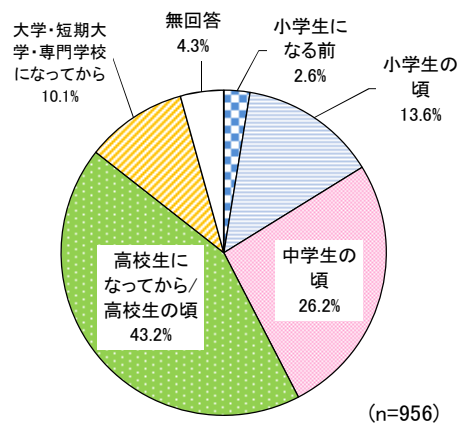


- 【女性】では「医療、保健、福祉関係」、【男性】では「公務員」が最も多くなっています。
- 一方で「まだ決めていない・いまのところわからない」との回答は、【男性】【女性】ともに2番目となっています。

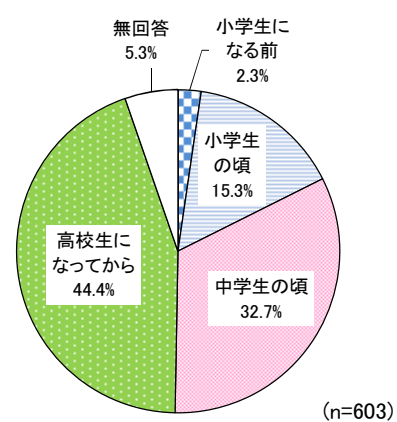
IV 進路のこと等について

将来の職業等を考え始めた時期（職業・職種を決めている方への設問）

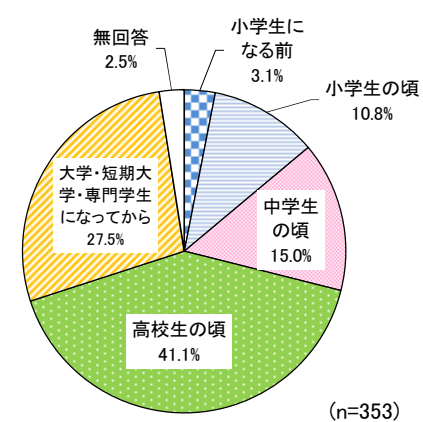
【全体結果】



【高校生等】



【大学生等】

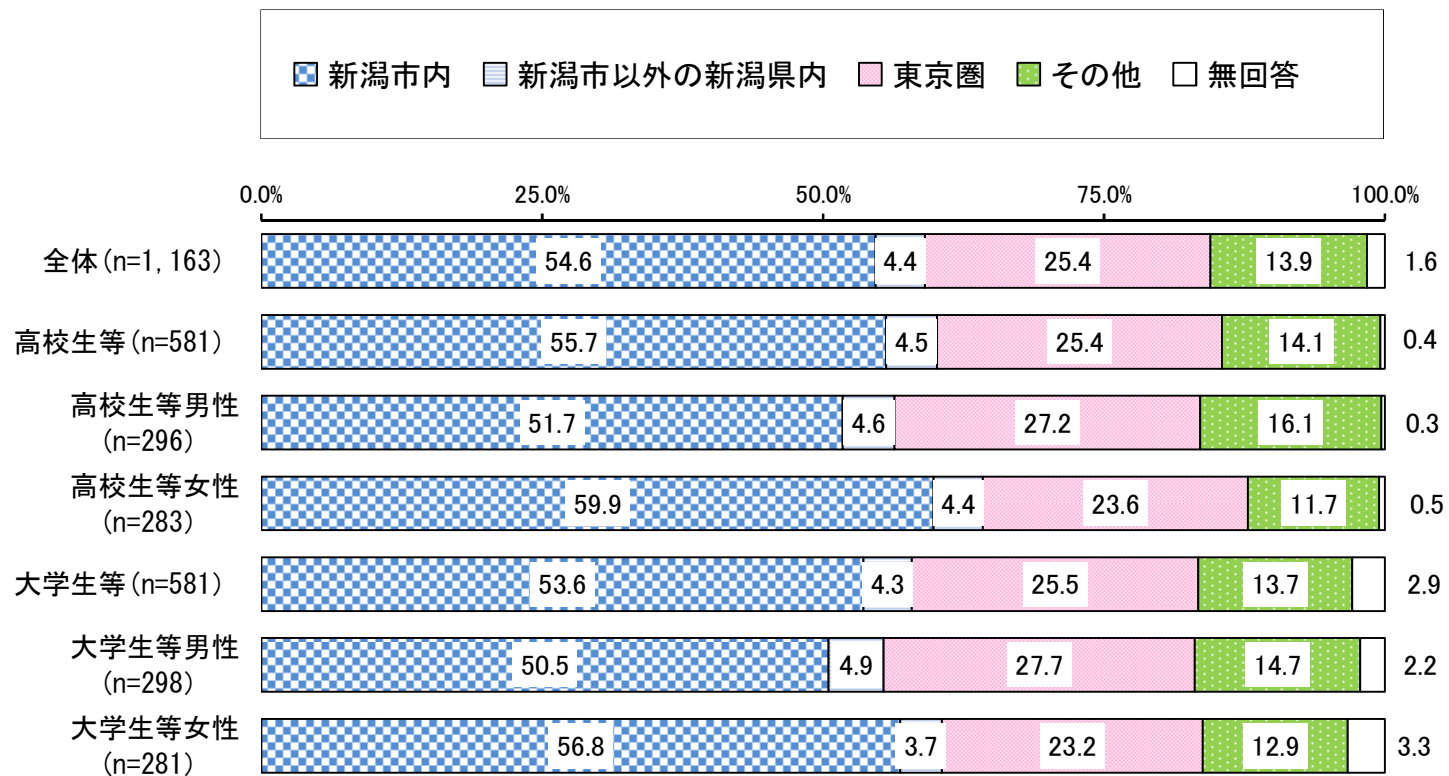


➤ 【高校生等】 【大学生等】 とともに「高校生になってから/高校生の頃」が多くを占めています。

IV 進路のこと等について

今後の居住希望地域

☆全体結果はウェイト付集計

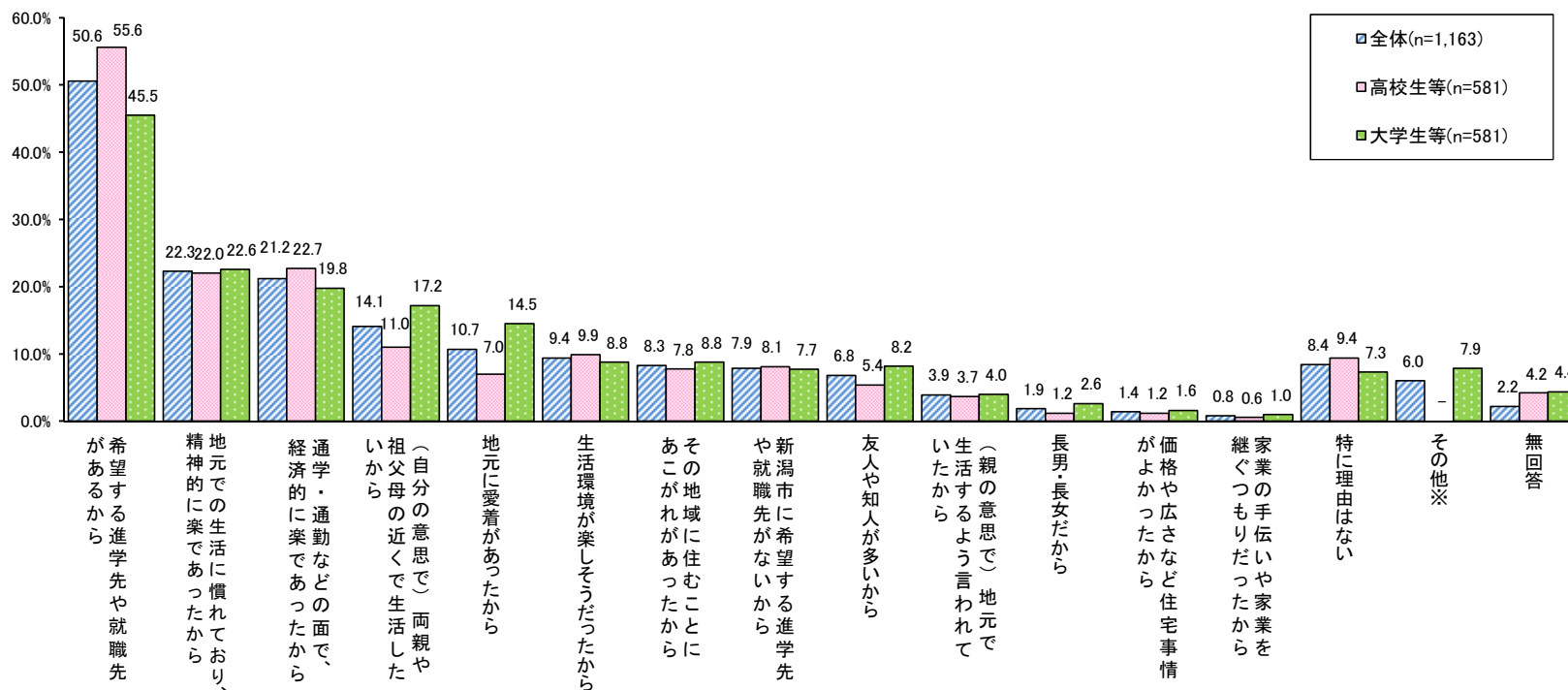


➤ 【高校生等】 【大学生等】ともに「新潟市内」への居住希望者は半数を超えています。

IV 進路のこと等について

希望する卒業後の居住地を選択した理由

☆全体結果はウェイト付集計

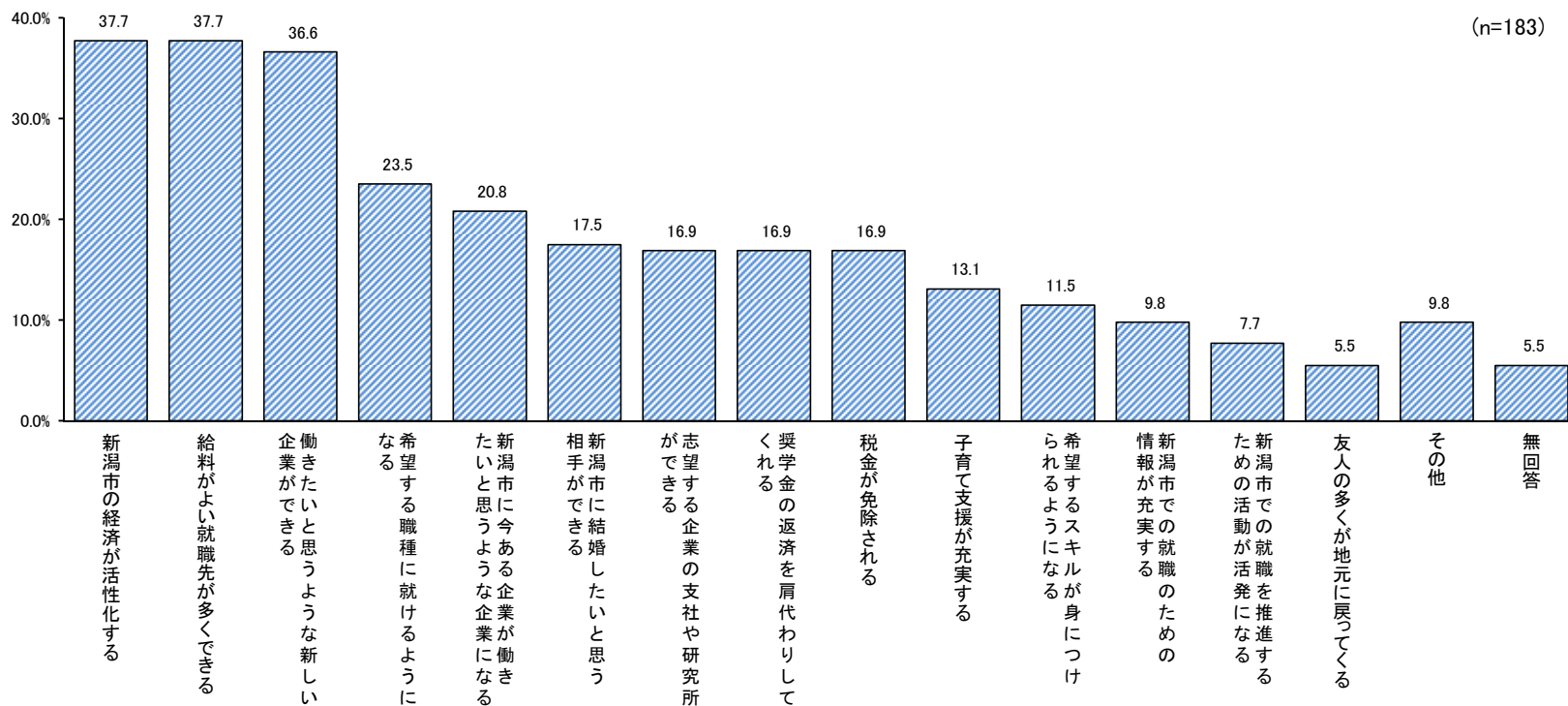


※高校生等は「その他」無し

➤ 【高校生等】 【大学生等】 とともに「希望する進学先や就職先があるから」が半数前後となっています。

IV 進路のこと等について

新潟市に残っても良い条件（新潟市以外の居住先を希望している方への設問）〈大学生等のみ設問〉

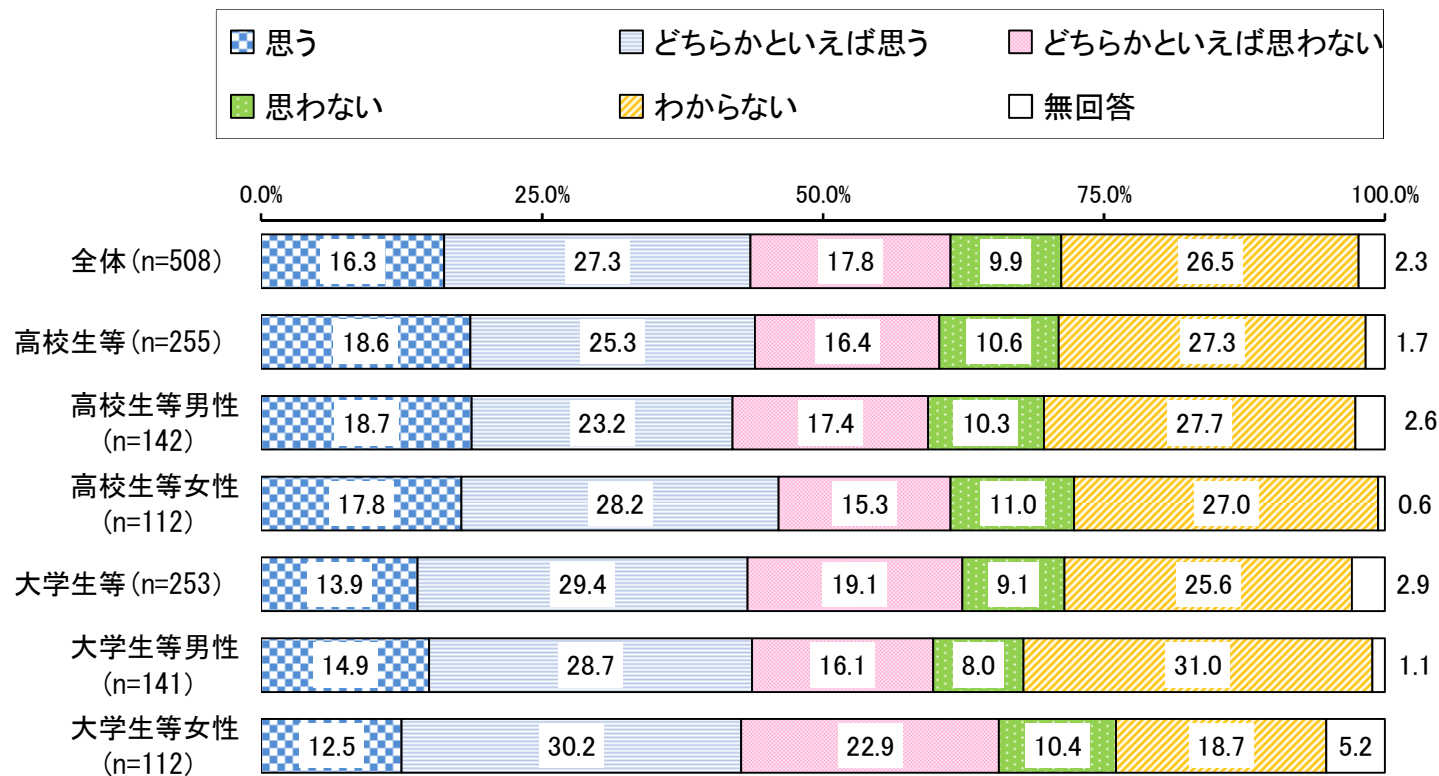


➤ 「新潟市の経済が活性化する」や「給料がよい就職先が多くできる」、「働きたいと思うような新しい企業ができる」といった条件が比較的多く挙げられています。

IV 進路のこと等について

新潟市への帰郷意向（新潟市以外の居住先を希望している方への設問）

☆全体結果はウェイト付集計

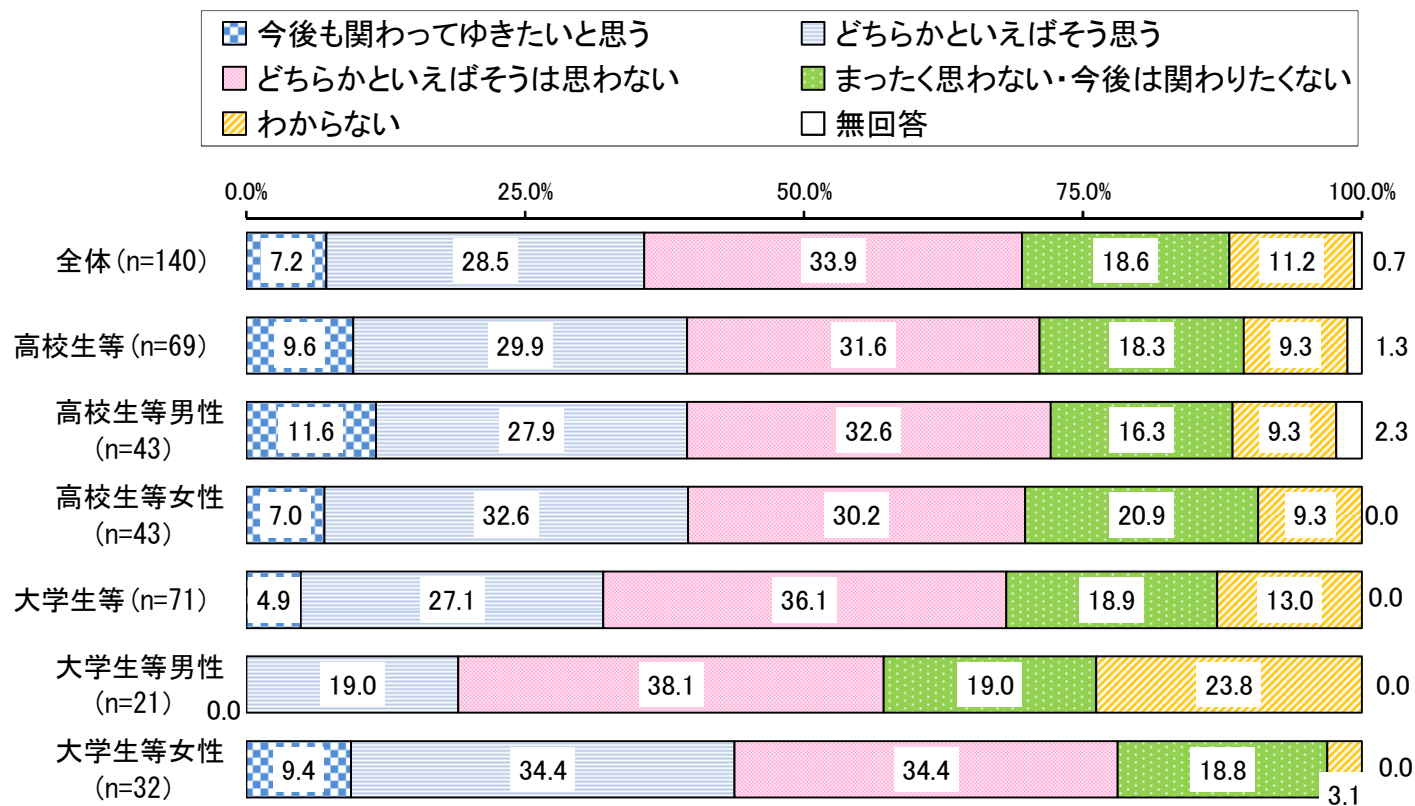


➤ 「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた『帰郷意向者』は、【高校生等】
【大学生等】ともに4割台です。

IV 進路のこと等について

今後の新潟市との関わり方について（新潟市へ戻りたいとは思っていない方への設問）

☆全体結果はウェイト付集計

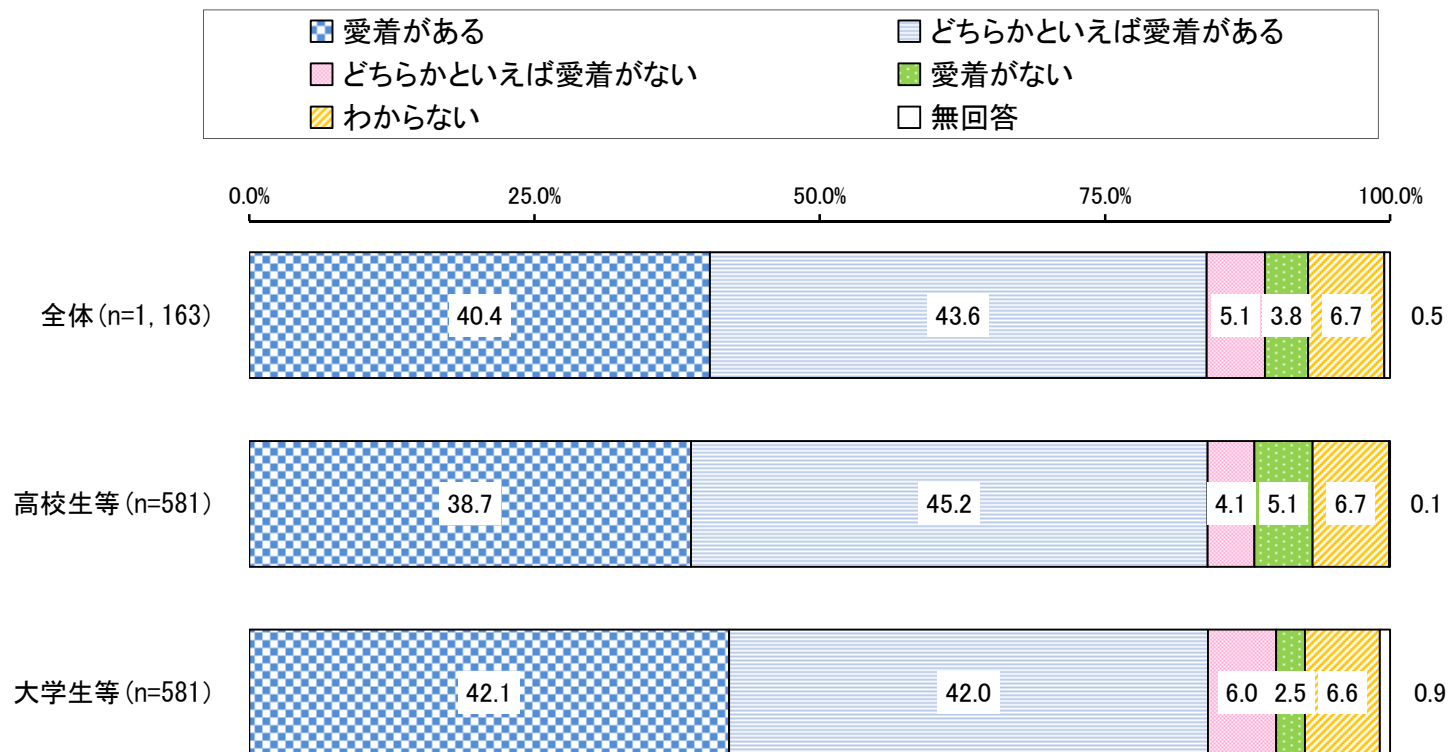


➤ 「今後も関わってゆきたいと思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『関わってゆきたい』方の割合は、【高校生等】は約4割ですが、【大学生等】は3割強まで下がります。

V 新潟市への愛着について

新潟市への愛着の有無

☆全体結果はウェイト付集計

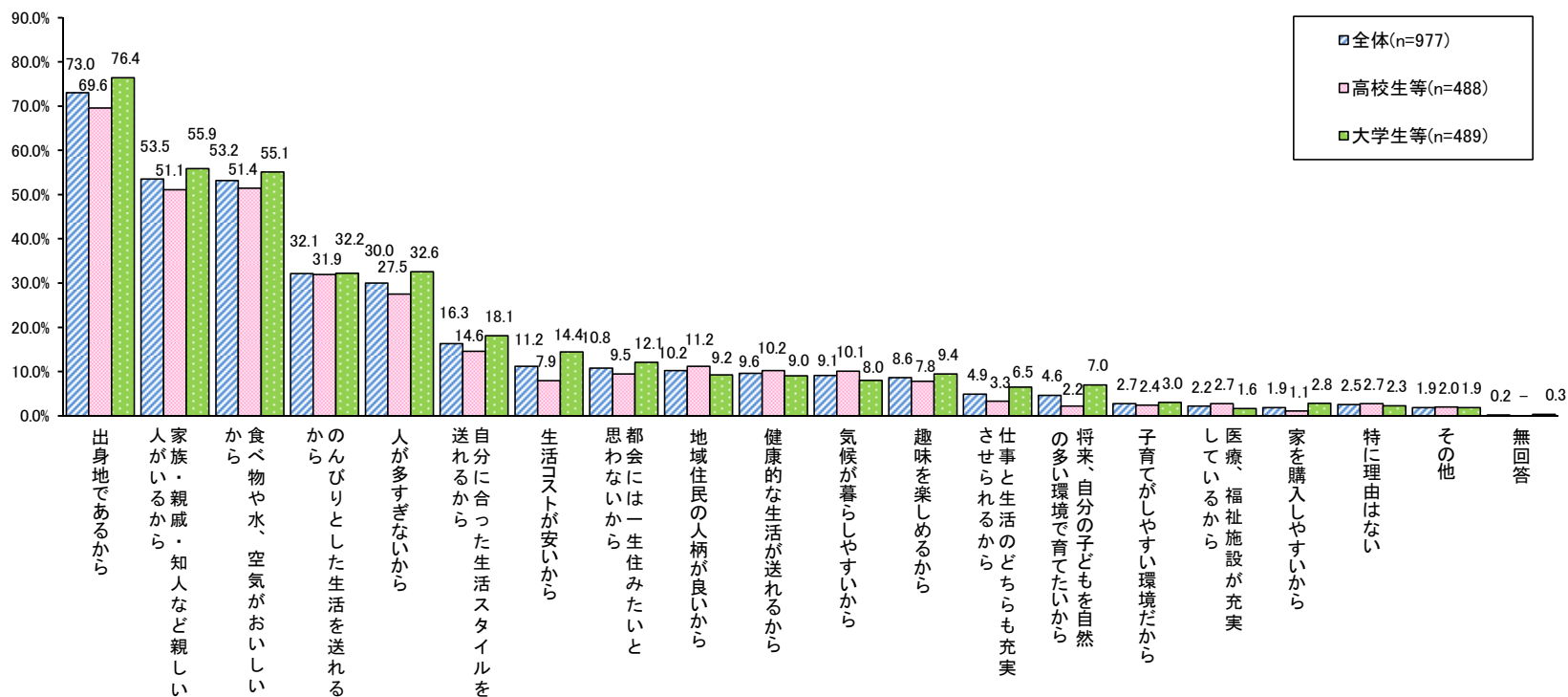


➤ 【高校生等】【大学生等】ともに「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」をあわせた『愛着がある』方が8割を超えています。

V 新潟市への愛着について

愛着のある事柄（新潟市に愛着がある方への設問）

☆全体結果はウェイト付集計

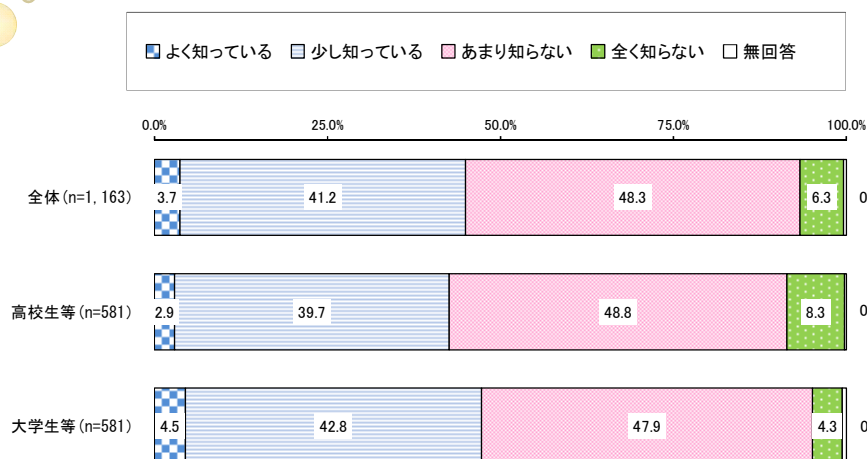


➤ 【高校生等】【大学生等】ともに「出身地であるから」との回答が最も多く、以下、「家族・親戚・知人など親しい人がいるから」、「食べ物や水、空気がおいしいから」といった事柄が多くなっています。

V 新潟市への愛着について

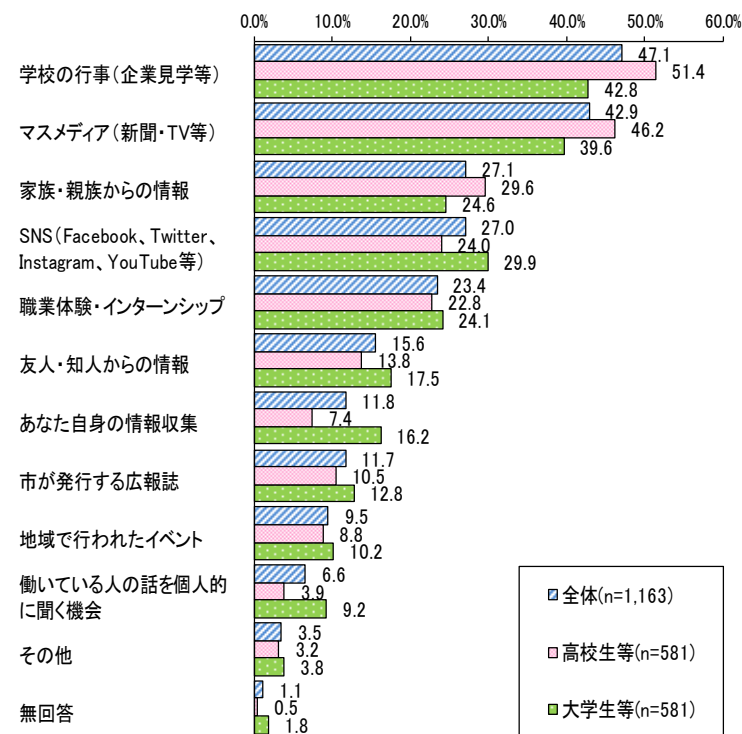
新潟市内の企業の認知程度

☆全体結果はウェイト付集計



地元企業に関する情報の入手経路

☆全体結果はウェイト付集計



- 【高校生等】【大学生等】ともに「よく知っている」と「少し知っている」をあわせた『知っている』方は4割程度です。
- 情報の入手経路については、「学校の行事」や「マスメディア」が上位を占めています。